

受信・指令統計

受信統計

(平成 29 年中)

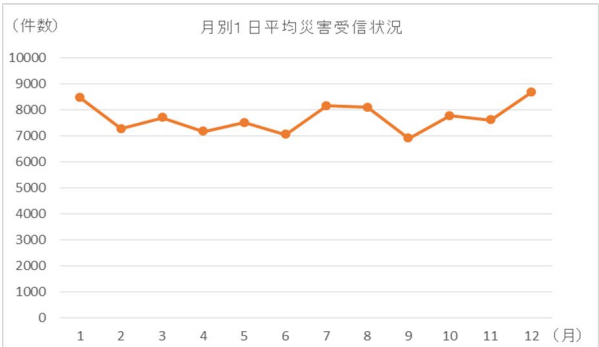
種別 区分	災害通報				災 害 小 計	災害以外の通報				災害以外 小計	総受信 件数
	火災	救急	救助	その他		通報訓練	いたずら	間違い	問合せ		
119	710	20,830	290	180	22,010	2,208	590	1,318	868	4,984	26,994
I P	426	22,852	148	92	23,518	1,456	89	664	1,158	3,367	26,885
110	127	737	138	28	1,030	0	0	0	3	3	1,033
携帯電話	1,475	38,907	881	191	41,454	250	1,885	2,272	3,700	8,107	49,561
緊 通	87	1,037	19	295	1,438	25	0	636	45	706	2,144
相談センター	1	302	3	32	338	0	0	7	3	10	348
その他	85	2,248	46	50	2,429	2	4	64	104	174	2,603
29 年計	2,911	86,913	1,525	868	92,217	3,941	2,568	4,961	5,881	17,351	109,568
28 年計	2,531	85,260	1,442	928	90,161	3,991	1,792	5,048	5,858	16,689	106,850
前年比	380	1,653	83	-60	2,056	-50	776	-87	23	662	2,718
1 日平均	8	238	4	2	253	11	7	14	16	48	300

- 備考 1 「110」は、京都府警察本部経由で災害を受信したものです。
2 「緊通」は、緊急通報システム（あんしんネット 119）を設置した世帯から災害等を受信したものです。
3 1 日平均は、平成 29 年中のものを示します。

時間別 1 日平均受信状況



月別 1 日平均災害受信状況



指令統計

(平成 29 年中)

指令 種 別	災 害 指 令 関 係																指令 総数
	火 災 等 指 令 関 係											救 急 救 助 関 係					
	基準	中高層	特対	林野	危険物	地下街	特災	高速	特命(火災)	応援	特命(他)	救助	救 急	高速	応援	集団	
1 月	43	22	0	0	0	0	0	0	141	0	124	182	7,720	3	2	0	8,237
2 月	26	14	0	0	0	0	1	3	100	0	107	131	6,623	9	2	0	7,016
3 月	55	22	0	6	0	0	1	1	55	1	122	137	7,006	6	1	1	7,414
4 月	56	11	0	2	0	0	0	2	101	0	113	123	6,545	7	5	0	6,965
5 月	61	16	0	13	0	0	0	1	85	0	102	155	6,871	4	3	0	7,311
6 月	21	17	0	12	0	0	3	0	99	2	95	106	6,488	8	5	0	6,856
7 月	37	22	0	1	0	0	0	0	125	0	104	161	7,513	6	5	0	7,974
8 月	54	16	0	2	0	0	0	2	138	0	130	125	7,404	6	4	0	7,881
9 月	41	15	0	0	0	0	0	10	86	0	100	106	6,327	3	0	0	6,688
10 月	26	10	0	4	0	0	2	6	122	1	127	144	7,060	6	1	0	7,509
11 月	60	18	0	5	0	0	0	8	91	0	110	183	6,945	7	2	0	7,429
12 月	56	17	0	1	0	0	0	3	123	0	109	156	7,925	2	3	0	8,395
合計	536	200	0	46	0	0	7	36	1,266	4	1,343	1,709	84,427	67	33	1	89,675

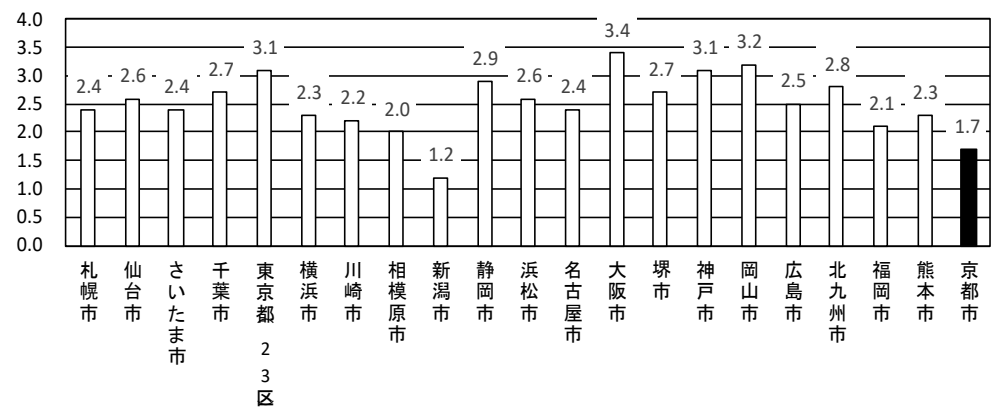
※ 高速とは、名神高速道路，京滋バイパス，第二京阪道路，京都縦貫自動車道及び阪神高速 8 号京都線をいう。

火 災 統 計

大都市の火災件数

都市 \ 年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	人口1万人 当たりの 火災件数
札幌市	539	545	546	517	474	2.4
仙台市	308	334	294	250	280	2.6
さいたま市	349	346	320	273	304	2.4
千葉市	330	300	279	265	263	2.7
東京都（23区）	3,690	3,553	3,252	3,010	4,204	3.1
横浜市	968	950	750	754	854	2.3
川崎市	337	381	370	374	331	2.2
相模原市	177	203	163	149	144	2.0
新潟市	119	160	125	140	99	1.2
静岡市	200	196	204	171	259	2.9
浜松市	241	236	201	166	214	2.6
名古屋	783	661	558	567	551	2.4
大阪市	1,091	1,021	870	849	918	3.4
堺市	299	239	199	178	226	2.7
神戸市	573	514	451	457	472	3.1
岡山市	214	215	177	159	228	3.2
広島市	384	361	289	275	297	2.5
北九州市	380	304	257	256	263	2.8
福岡市	325	307	281	283	321	2.1
熊本市	175	175	177	174	171	2.3
京都市	245	236	232	256	249	1.7

大都市の出火率（人口1万人当たりの火災件数）



◇ 平成29年中の火災概要（全国）

	（年間）	（1日当たりの平均）
火 災 件 数	39,198 件	107.4 件
建物火災	21,280 件	58.3 件
林野火災	1,281 件	3.5 件
車両火災	3,840 件	10.5 件
船舶火災	68 件	0.2 件
航空機火災	6 件	0.0 件
その他火災	12,723 件	34.9 件
建物焼損床面積	1,066,631 m ²	2,922.3 m ²
林野焼損面積	107,555 a	294.7 a
死 傷 者 数	7,444 人	20.4 人
死 者	1,450 人	4.0 人
負 傷 者	5,994 人	16.4 人
損 害 額	10,378,882 千円	28,435.3 千円

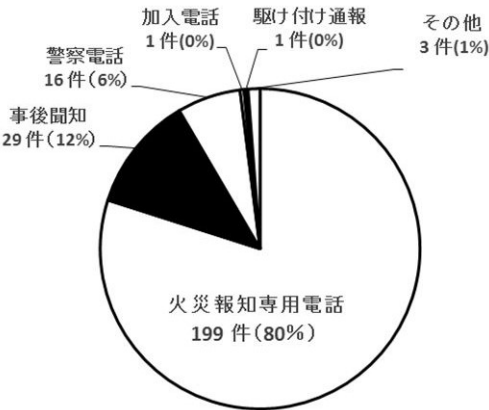
平成 29 年中の火災概要（京都市）

- 火災件数は 249 件の発生となり、出火率（人口 1 万人当たりの火災件数）は 1.7 となりました。
- 火災による被害は、負傷者、損害額が前年より増加し、建物焼損床面積、建物焼損表面積、林野焼損面積、焼損棟数、り災世帯、り災人員は前年より減少し、死者は前年と同数でした。建物焼損床面積が 300 ㎡以上の火災は 1 件発生しました。
- 火災による死者は 15 人で、うち放火自殺者（放火殺人の犠牲者等含む）の 7 人を除く 8 人のうち、高齢者等（65 歳以上の高齢者及び身体に障害のある者）の死者は 6 人と 75%を占めました。
- 負傷者は 56 件の火災で 77 人発生し、1 件の火災で 2 人以上が負傷する火災が 10 件発生しました。
- 業態別では、一般住宅、共同住宅、併用住宅を合わせた住宅火災が 104 件発生し、全建物火災の 59%を占め、次いで多いものとして工場・作業場が 18 件、飲食店が 15 件、倉庫が 7 件発生しました。
- 火災原因別では、放火（疑い含む）が 34 件と最も多く、以下、たばこ、ガスこんろ、たき火、コード、天ぷらなべ、電気ストーブ、油類引火の順に多く発生しました。

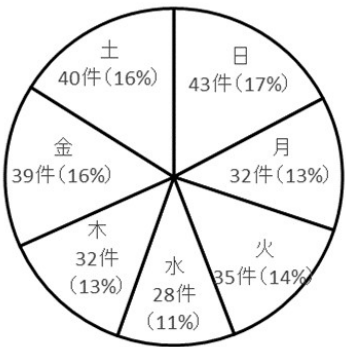
平成 29 年中の火災状況

区 分 項 目			平成28年	平成29年	増△減	1 日 平 均	
						平成28年	平成29年
火 災 件 数			256	249	△ 7	0.70	0.68
焼 損 面 積	建物 (㎡)	床面積	4,282	4,203	△ 79	11.73	11.48
		表面積	751	413	△ 338	2.06	1.13
	林 野 (a)		26	18	△ 8	0.07	0.05
焼 損 棟 数	全 焼		33	23	△ 10	0.09	0.06
	半 焼		20	18	△ 2	0.05	0.05
	部 分 焼		86	74	△ 12	0.24	0.20
	ぼ や		127	127	0	0.35	0.35
り 災 世帯数	全 損		39	24	△ 15	0.11	0.07
	半 損		18	18	0	0.05	0.05
	小 損		179	155	△ 24	0.49	0.42
り 災 人 員			392	361	△ 31	1.07	0.99
死傷者	死 者		15	15	0	0.04	0.04
	負 傷 者		52	77	25	0.14	0.21
損 害 額 (千円)			310,783	400,867	90,084	851.46	1095.27

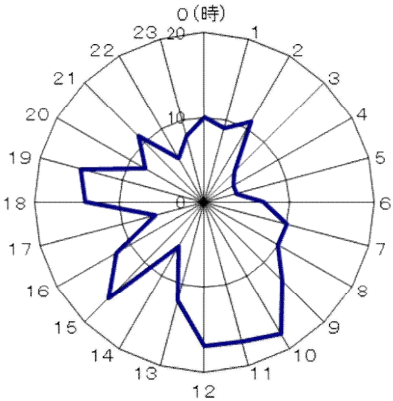
覚知方法別の状況



発生曜日別の状況



発生時間別の状況



地域別の火災状況

地 域	年						
	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成29年
北 東 地 域（北・左京・山科）	176 (23)	81 (25)	58 (25)	71 (30)	85 (25)	57 (21)	86 (34)
都心地域（上京・中京・下京・東山）	377 (50)	116 (35)	70 (31)	55 (23)	71 (21)	76 (28)	54 (22)
南西地域（右京・西京・南・伏見）	203 (27)	129 (40)	100 (44)	113 (47)	182 (54)	142 (52)	109 (44)

注 （ ）内の数字は各地域の発生比率(%)を示します。

行政区別の火災状況

（平成29年中）

行政区 項 目			計	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
火 災 件 数			249	30	12	30	17	12	26	13	15	24	25	45
火 災 別	建 物		176	26	10	24	14	10	16	10	7	20	16	23
	林 野		3										2	1
	車 両		32	3	1		1	1	7	1	3	2	2	11
	そ の 他		38	1	1	6	2	1	3	2	5	2	5	10
火元棟の焼損面積(m ²)														
床 面 積			3,879	1,020	277	246	237	472	205	78	547	76	327	394
表 面 積			161	7	0	13	2	10	6	3	20	49	6	45
焼 損 棟 数	全 焼		23	8	4	2	1	1	1	1	2	1	1	1
	半 焼		18	5		1	1	3	1		2	1	3	1
	部 分 焼		74	8	8	8	5	5	7	3	3	12	1	14
	ぼ や		127	27	9	23	10	6	10	8	3	9	11	11
り 災 世 帯 数	全 損		24	7	3	2	2	1	1	1	3		1	3
	半 損		18	5		1	1	3	1		1	2	3	1
	小 損		155	31	12	22	20	9	9	9	6	11	9	17
り 災 人 員			361	93	25	43	27	22	29	19	22	18	32	31
焼 損 面 積	建物	床	4,203	1,291	330	246	237	472	205	78	547	76	327	394
		表	413	19	49	29	63	49	6	7	65	58	6	62
	林野 (a)		18			3							7	8
死 傷 者	死 者		15	4		2		2	3		1		3	
	負 傷 者		77	15	4	8	5	8	7	2	1	5	11	11
損 害 額 (千円)			400,867	88,822	37,242	13,957	8,153	33,241	32,620	12,092	84,721	5,173	43,103	41,743

月別の火災状況

（平成29年中）

月 項 目			計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火 災 件 数			249	17	18	34	20	24	25	19	23	20	11	21	17	
火 災 別 種 別	建 物		176	15	13	23	17	14	14	11	19	11	8	16	15	
	林 野		3			1			2							
	車 両		32		3	1	2	3	5	6	3	2	2	4	1	
	そ の 他		38	2	2	9	1	7	4	2	1	7	1	1	1	
火元棟の焼損面積(㎡)			床 面 積	3,879	237	328	290	634	412	88	415	664	293		88	430
			表 面 積	161	38	16	17	7	11	1	2	11	28	12	16	2
焼 損 棟 数	全 焼		23	1	2	3	3	4	1	2	2	1		1	3	
	半 焼		18	2	1	4	2	1			3	2		1	2	
	部 分 焼		74	4	5	8	10	9	3	6	8	5	2	9	5	
	ぼ や		127	13	8	16	9	15	12	6	18	7	6	7	10	
り 災 世 帯 数	全 損		24	2	2	3	1	4	1	2	3	2		1	3	
	半 損		18	2	1	4	1	2		1	3	1		1	2	
	小 損		155	14	13	17	11	18	10	24	14	10	3	9	12	
り 災 人 員			361	54	36	46	29	36	26	38	28	16	7	18	27	
焼 損 面 積	建物 (㎡)	床	4,203	237	328	325	657	566	88	447	664	293		88	510	
		表	413	65	35	37	36	30	6	2	45	89	12	20	36	
	林野 (a)		18			10			8							
死 傷 者	死 者		15	2	1	3	1	2			2	1		1	2	
	負 傷 者		77	10	6	13	9	4	7	6	7	1	2	3	9	
損 害 額 (千円)			400,867	18,186	42,849	46,070	82,424	42,860	6,971	28,263	54,890	17,095	807	9,446	51,006	

用途・業態別火災状況

用途・業態 区分 年	火 災 件 数			焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	4 チ ェ ッ ク 別				
	平成28年	平成29年	増△減			計	場 所	器 具	方 法	後始末
計	193	176	△ 17	4,203	390,125	142	30	26	52	34
遊 技 場	1		△ 1			0				
料 理 店	1		△ 1			0				
飲 食 店	18	15	△ 3	60	8,232	14	4		7	3
店 舗	6	4	△ 2	160	3,061	4	1	1	1	1
旅 館 ・ ホ テ ル	4	4	0		20	3		1	2	
寄 宿 舎 ・ 下 宿	1	2	1	1	3	0				
共 同 住 宅	57	45	△ 12	133	8,025	32	7	3	11	11
病 院 ・ 医 院	1	1	0			1			1	
養 護 老 人 ホ ー ム	1		△ 1			0				
福 祉 施 設 等	1	1	0			0				
保 育 園	1		△ 1			0				
学 校	1	4	3		276	4			1	3
駅 舎	1		△ 1			0				
公 衆 浴 場	0	1	1		43	0				
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	1	3	2		4	2			2	
工 場 ・ 作 業 場	13	18	5	316	19,345	16	3	3	7	3
映 画 ス タ ジ オ	0	1	1		14	1				1
倉 庫	8	7	△ 1	519	64,409	6	2		2	2
事 務 所	5	5	0	278	27,962	5	1	3		1
複 合 用 途 防 火 対 象 物 共 用 部 分	4	1	△ 3	15	2,127	1			1	
そ の 他	3	5	2	1	39	5		2	1	2
併 用 住 宅	4	4	0	203	17,996	4	2	1	1	
一 般 住 宅	61	55	△ 6	2,517	238,569	44	10	12	15	7

主な火災原因（過去 5 年間）

平 成 25 年		平 成 26 年		平 成 27 年		平 成 28 年		平 成 29 年	
放 火（疑 含）	47	放 火（疑 含）	58	放 火（疑 含）	39	た ば こ	50	放 火（疑 含）	34
た ば こ	33	た ば こ	27	た ば こ	35	放 火（疑 含）	42	た ば こ	27
た き 火	19	天 ぷ ら な べ	12	ガ ス こ ん ろ	13	ガ ス こ ん ろ	18	ガ ス こ ん ろ	15
天 ぷ ら な べ	17	た き 火	12	電 気 ス ト ー ブ	12	た き 火	13	た き 火	14
コ ー ド	15	コ ー ド	11	天 ぷ ら な べ	11	天 ぷ ら な べ	10	コ ー ド	14
ガ ス こ ん ろ	11	ガ ス 類 引 火	10	ロ ー ソ ク	10	ガ ス 類 引 火	8	天 ぷ ら な べ	12
電 気 ス ト ー ブ	10	電 気 ス ト ー ブ	7	た き 火	10	コ ー ド	8	電 気 ス ト ー ブ	10
火 遊 び	9	ガ ス こ ん ろ	7	コ ー ド	8	リ チ ウ ム 電 池	6	油 類 引 火	8
ロ ー ソ ク	7	ロ ー ソ ク	7	排 気 管	8	ロ ー ソ ク	5	ロ ー ソ ク	7
線 香	6	ラ イ タ ー	7	ガ ス 類 引 火	6	電 気 ス ト ー ブ	4	溶 接 ・ 溶 断 機	7

最 近 の 火 災 様 態

過去 10 年間に京都市で発生した建物火災の出火原因について、その発生要因を分析すると次のような推移（傾向）をたどっています。

出火原因（要因）の分類

年 要因	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
人 的 欠 陥	126 (90)	103 (89)	93 (85)	125 (83)	132 (87)	126 (85)	103 (82)	128 (87)	133 (162)	115 (79)
構 造 的 欠 陥	14 (10)	13 (11)	17 (15)	26 (17)	19 (13)	22 (15)	23 (18)	19 (13)	28 (17)	31 (21)

備考1 人 的 欠 陥 : 人の不注意, 取扱い不良など管理面の不備による火災件数

2 構 造 的 欠 陥 : 火気取扱設備及び電気設備等の位置, 構造, 設備の欠陥による火災件数

3 ()内の数字は各年の要因比率(%)を示します。

出火原因をつくった人の心理状態

年 心理区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
失 念	21 (15)	14 (12)	14 (13)	18 (12)	44 (29)	39 (26)	27 (21)	23 (16)	39 (24)	34 (23)
怠 慢	61 (44)	39 (34)	29 (26)	41 (27)	35 (23)	30 (20)	12 (10)	39 (27)	29 (18)	20 (14)
過 誤	33 (24)	38 (33)	43 (39)	59 (39)	50 (33)	44 (30)	52 (41)	52 (35)	60 (37)	57 (39)
無 知 識	11 (8)	11 (9)	8 (7)	13 (9)	5 (3)	10 (7)	9 (7)	8 (5)	7 (4)	11 (7)
粗 暴	5 (4)	2 (2)	1 (1)	5 (3)	4 (3)	3 (2)	4 (3)	6 (4)	1 (1)	4 (3)
不 可 抗 力	12 (8)	12 (10)	15 (14)	15 (10)	13 (9)	22 (15)	22 (17)	19 (13)	25 (16)	20 (14)

備考1 失 念 : 慌てていた, 他に気を取られていた。

2 怠 慢 : 後始末の処置を怠った。

3 過 誤 : 安全に処置したつもり, 安全で危険はないと思った。

4 無 知 識 : 年齢的, 精神的に分別, 判断力なし。

5 粗 暴 : 乱暴な取扱い, 不用意な取扱い。

6 不可抗力 : 天災など。

7 ()内の数字は各年の心理区分比率(%)を示します。

—— 防火の 4 チェックと火災原因 ——

建物火災の 4 チェックと分類

（平成29年中）

項目		発火源	電気による 発熱体	ガス・油 類を燃料 とする装 置	まき、炭、 石炭(コー クス)を燃 料とする 道具装 置	火 種（そ れ自身発 火してい るもの）	高温の 個 体	自然発火 又は再燃 を起こし やすいも の	危険物品	天災及び 不明火	計	比 率（％）	
4 チ ェ ッ ク 分 類	場 所 が 危 険	9	13	1	3	2	2				30	17	81
	器 具 が 不 良	26									26	15	
	使用 方法 が 不 良	20	23	3	5	1					52	30	
	後 始 末 が 不 完 全	5	7	1	18		3				34	19	
分 類 不 能 の も の	放 火（疑いを含む）		2			19					21	12	19
	火 遊 び					2					2	1	
	不 可 抗 力 （不明火を含む）等					4				7	11	6	
	天 災										0	0	
計		60	45	5	51	3	5	0	7		176	100	

4 チェック別の火災事例

(平成 29 年中)

区分	場所が危険	器具が不良	使用方法が不良	後始末が不完全
電気による発熱体	☆電気ストーブ ベッドに近接した位置で電気ストーブを点けたまま就寝したところ、寝返り等で毛布がベッドから脱落し、電気ストーブに接触したため、出火した。 ☆静電気火花 石油溶剤系撥水剤（第 1 石油類）を浸透させ、脱水した帯を温風式帯乾燥箱で吊るす作業中、発生した静電気火花が乾燥箱内に滞留した可燃性蒸気に引火し、出火した。	☆リチウム電池 ノートパソコンのリチウムイオン電池のバッテリーセルが異物混入等により内部短絡し、出火した。 ☆電気クッキングヒーター 電気ノイズによりクッキングヒーターの電源が入ったため、同クッキングヒーター上に置かれていた電気ケトルが過熱され、発火した。	☆コード テーブルタップの配線が、長期間過度に屈曲されたことにより半断線し、同箇所が発熱し出火した。 ☆ハロゲンランプ ホテルの壁体に上向きに設置されていたハロゲンランプ上に、利用客がバスロープを掛けたまま退出したため、出火した。	☆電気こんろ ブロック上で電気こんろを使用し、缶に水を張り、缶コーヒーを湯煎していたが、同こんろを消し忘れたまま帰宅したため、缶内の水が蒸発後、缶コーヒーが過熱されて膨張、破裂し、その反動でこんろがブロックから落下して周囲の収容物に接触し、出火した。
ガス・油類を燃料とする道具装置	☆石油ストーブ 室内の物干し竿に掛けていた衣類等が石油ストーブ上に落下したため、出火した。 ☆ローソク 3 段木製カラーボックスの最上段でアロマキャンドルを使用していたところ、同ボックス内に収容されていた新聞紙等の紙類が傾いてアロマキャンドルの炎に接炎し、出火した。		☆都市ガステーブル 炊飯しようとした際、二口ガステーブルこんろ上に炊飯器を置いた状態で誤ってこんろを点火したため、出火した。 ☆ アルコールこんろ 湯煎用アルコールこんろを使用中、こんろの炎が消えているものと思い込み、燃料のアルコールを補充したため、アルコール蒸気にこんろ火が引火し、出火した。	☆都市ガステーブル ガステーブルこんろで天ぷら油を加熱中にその場を離れ隣室で作業をしていたため、天ぷら油が過熱され、発火した。 ☆ガスハンドトーチ 使用後のガスハンドトーチを木製棚に収納する際、完全に消火できていなかったため、近接していた上段の棚板に着火し、出火した。
まき、炭、石炭（コークス）を燃焼する道具装置	☆薪ストーブ 薪ストーブと建物の囲い（木製の格子）が近接していたため、薪ストーブの輻射熱により囲いが発火した。		☆薪風呂かまど 薪風呂かまどに火を付けた状態で、他用でその場を離れている間に、焚口からはみ出ている割竹等が燃焼周囲の収容物等の上に落下し燃焼拡大した。	☆囲炉裏 石膏ボード上に組まれた囲炉裏を使用後に消火のため同囲炉裏に水を掛けたところ、水を含んで強度が低下した底面の石膏ボードが、上部で使用していた五徳の重み等により破損し、火種の残った囲炉裏内の炭火が同箇所から床板上に落下し、出火した。
火種（それ自身発火しているもの）	☆エンジンカッターの火花 エンジンカッターを使用した解体作業中に発生した火花が、付近に堆積していたほこりに着火し、出火した。		☆焼却炉の火の粉 焼却炉の蓋を閉めずに廃材の焼却をしたため、火の粉が飛散し、付近に置かれていた可燃物に着火し出火した。	☆たばこ 火種の残ったたばこの吸い殻をゴミ箱に捨て、就寝してしまったため、出火した。 ☆七輪こんろ 七輪を使用した後、炭に残火があったことに気付かず段ボール箱内に入れたため出火した。
高温の個体	☆排気管 駐車する際に、ガレージ内で保管していた落ち葉等が詰め込まれたビニール袋に、走行後で高温となったマフラーが接触したため、出火した。		☆電気溶接機の火花 散水やスパッタシートの設置等を行わずに、電気溶接機で壁体の溶接作業を行っていたところ、発生した火花が、壁体に張られていた防水用アスファルトフェルトに着火し、出火した。	
自然発火あるいは再燃しやすいもの	☆ガラス球 エアコン室外機上に置いていたガラス球に太陽光線が当たり、ガラス球の木製台座に焦点が合ったため、出火した。			☆油脂の付着したタオル アロママッサージ店で使用したバスタオル等を乾燥機に掛けた後、機内に放置したため、バスタオルに付着していたアーモンドオイルが余熱による酸化発熱で自然発火した。
危険物品				

〈平成 29 年中の主な火災〉

次の区分に該当するもの

- ① 焼損面積 500 m² 以上
- ② 損害額 3,000 万円以上
- ③ り災世帯 10 世帯以上
- ④ 前各区分以外の主な火災

区分	覚知日時	覚知区分	発生場所	焼損棟数	り災世帯数	り災人員	死傷者		焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)
							死者	負傷者		
②	3 月 24 日 17 時 51 分	専用	上京区猪熊通上長者町 上ル猪熊一丁目 住宅	全焼 2 部分焼 2 ぼや 1	全損 2 半損 5	8	—	—	(床) 155 (表) 20	32,914
②	4 月 18 日 20 時 05 分	専用	南区上鳥羽金仏 倉庫	半焼 1	—	—	—	—	(床) 335	60,798

〈平成 29 年中の火災による死者状況表〉

火災による死者は 1 5 人発生し、放火自殺（巻添え含む）による死者は 7 人であった。

性別・年齢	出火前の健康状態	居住状況等	死 亡 の 経 過
男 68	身体不自由	一人暮らし	熟睡中であり、火災に気付くのが遅れ、逃げられなかったもの。
男 74	－	－	放火自殺を図ったもの。
男 86	健 康	家 族 在 宅	発見が遅れ、逃げられなかったもの。
女 79	－	－	放火自殺を図ったもの。
女 64	健 康	家 族 留 守	ライターを点火した際に着衣着火したもの。
女 76	健 康	一人暮らし	避難しようとしたが、逃げ切れなかったもの。
男 91	身 体 障 害	家 族 在 宅	病気のため、体力条件悪く、逃げられなかったもの。
男 72	－	－	放火自殺を図ったもの。
男 69	健 康	一人暮らし	避難しようとしたが、逃げ切れなかったもの。
男 33	－	－	放火自殺を図ったもの。
男 64	－	－	放火自殺を図ったもの。
男 75	－	－	放火自殺を図ったもの。
女 80	－	－	放火自殺を図ったもの。
女 49	健 康	一人暮らし	泥酔状態のため、逃げられなかったもの。
男 70	身 体 障 害	一人暮らし	採暖中に着衣着火したもの。

救 急 統 計

平成 29 年の救急出動の状況

本市における平成 29 年中の救急出動件数は、前年と比較すると 1,890 件(約 2.2%)増加し、86,528 件となりました。これは、1 日平均約 237 件、約 6 分 4 秒に 1 件出動したことになります。救護人員は 77,570 人で、前年比 1,470 人(約 1.9%)の増加となりました。

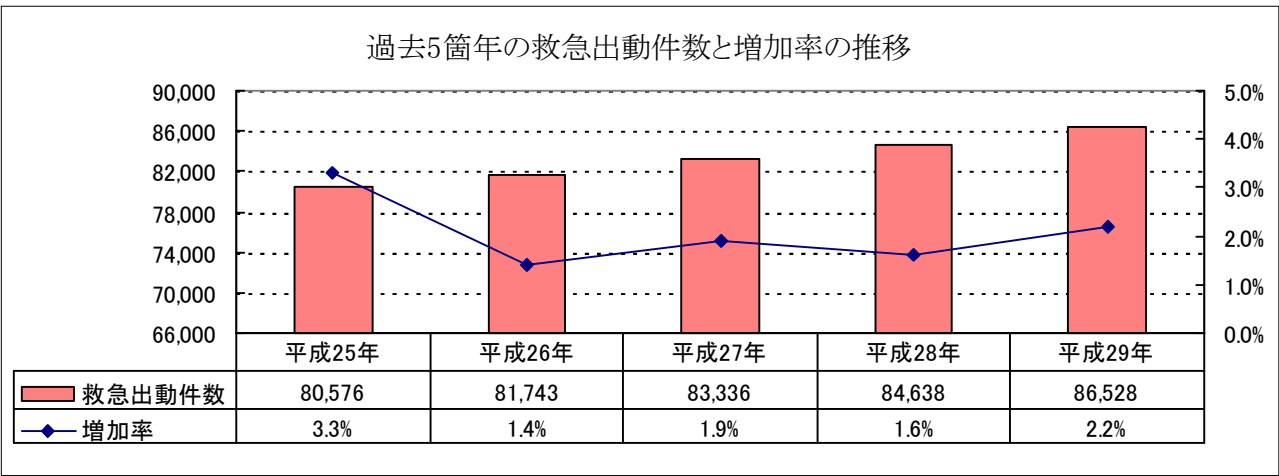
平成 30 年 4 月現在、京都市の救急隊は、31 隊を運用しており、年々増加する救急需要に的確に対応しています。

■ 救急事故の傾向

平成 29 年中の事故種別ごとの救急出動件数をみると、急病が 57,364 件(全体の 66.3%)と最も多く、次いで一般負傷が 13,711 件(全体の 15.8%)であり、急病と一般負傷で全体の約 82.1%を占めています。行政区別の出動件数は、伏見区が 16,800 件と最も多く、次いで右京区の 10,760 件、左京区の 8,496 件の順となっています。

過去 5 箇年の救急出動件数の推移

区分 \ 年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出動件数	80,576	81,743	83,336	84,638	86,528
対前年増加件数	2,579	1,167	1,593	1,302	1,890
対前年増加率 (%)	3.3%	1.4%	1.9%	1.6%	2.2%
1日平均件数	221	224	228	231	237
1隊平均件数	2,803	2,794	2,778	2,798	2,791
1隊1日平均件数	7.7	7.7	7.6	7.6	7.6



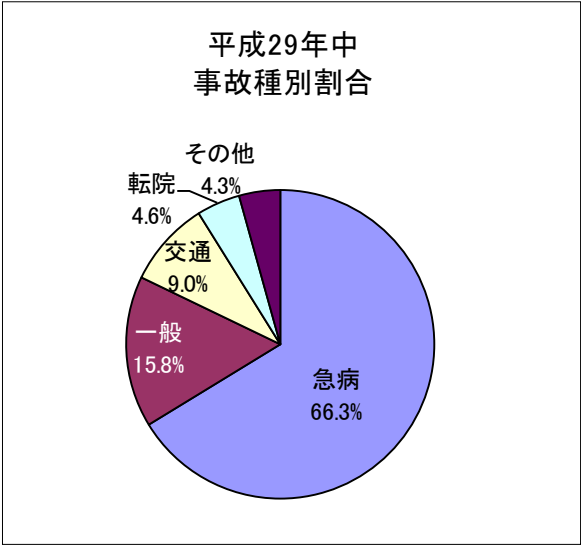
大都市救急活動概要

	出動件数		対前年増加率	救急隊数
	平成28年	平成29年		
札幌市	91,426	93,592	2.4%	32
仙台市	48,363	49,816	3.0%	25
新潟市	37,796	38,223	1.1%	25
さいたま市	64,692	67,034	3.6%	28
千葉市	55,293	55,969	1.2%	25
東京都	777,382	785,240	1.0%	251
横浜市	187,491	193,412	3.2%	70
川崎市	68,439	69,318	1.3%	27
相模原市	35,057	35,873	2.3%	17
静岡市	39,015	40,837	4.7%	27
浜松市	34,840	36,960	6.1%	22
名古屋市	122,142	125,789	3.0%	41
大阪市	226,048	229,013	1.3%	63
堺市	54,976	55,343	0.7%	21
神戸市	80,859	83,081	2.7%	33
岡山市	31,453	32,074	2.0%	20
広島市	57,978	59,752	3.1%	39
北九州市	54,518	55,490	1.8%	21
福岡市	76,141	77,763	2.1%	29
熊本市	40,233	38,234	-5.0%	25
京都市	84,638	86,528	2.2%	31

備考：救急隊数は、平成 29 年 4 月 1 日現在

事故種別救急出動件数

	平成28年	平成29年	対前年増減	対前年増加率
火災	387	409	22	5.7%
自然	1	3	2	200.0%
水難	11	23	12	109.1%
交通	8,033	7,779	△ 254	△3.2%
労災	494	535	41	8.3%
運動	334	382	48	14.4%
一般	13,295	13,711	416	3.1%
加害	499	505	6	1.2%
自損	753	757	0	0.0%
急病	55,647	57,364	1,717	3.1%
転院	3,898	3,943	45	1.2%
その他	1,286	1,117	△ 169	△13.1%
計	84,638	86,528	1,890	2.2%



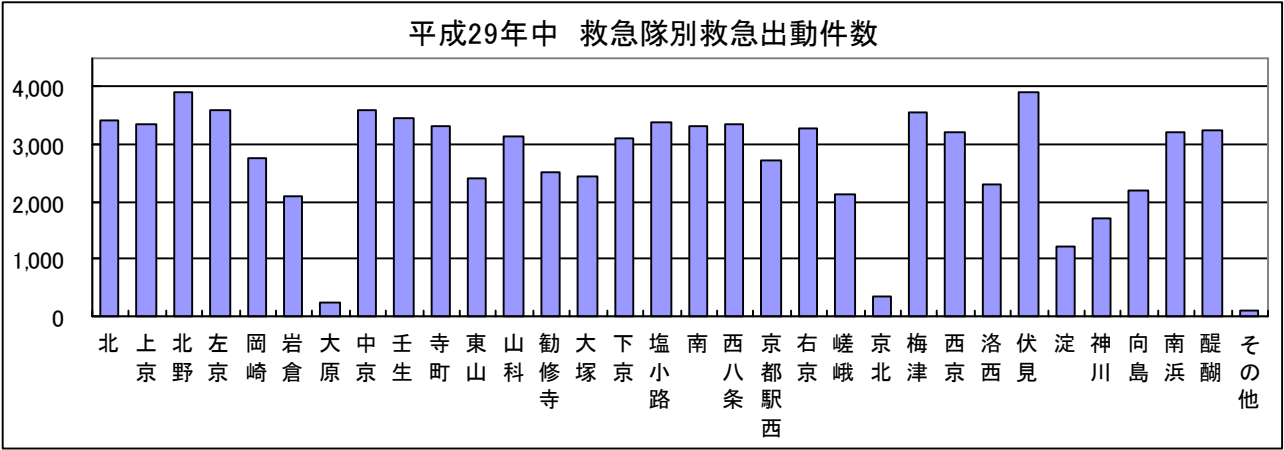
救急隊別救急出動件数

年 \ 隊名	北	上京	北野	左京	岡崎	岩倉	大原	中京	壬生	寺町	東山	山科	勸修寺	大塚	下京	塩小路
平成28年	3,307	3,225	3,812	3,417	2,669	2,038	230	3,351	4,140	3,276	2,477	3,139	2,434	2,305	3,117	3,560
平成29年	3,435	3,347	3,924	3,584	2,759	2,077	239	3,603	3,470	3,304	2,417	3,129	2,496	2,426	3,109	3,382
増減	128	122	112	167	90	39	9	252	△ 670	28	△ 60	△ 10	62	121	△ 8	△ 178

年 \ 隊名	南	西八条	京都駅西	右京	嵯峨	京北	梅津	西京	洛西	伏見	淀	神川	向島	南浜	醍醐	その他
平成28年	3,412	3,577	2,717	3,827	2,331	361	864	3,386	2,261	3,873	1,048	1,726	2,161	3,356	3,122	119
平成29年	3,322	3,359	2,732	3,288	2,120	360	3,562	3,225	2,297	3,890	1,207	1,694	2,198	3,224	3,232	117
増減	△ 90	△ 218	15	△ 539	△ 211	△ 1	2,698	△ 161	36	17	159	△ 32	37	△ 132	110	△ 2

備考：梅津救急隊は、平成28年10月1日から運用

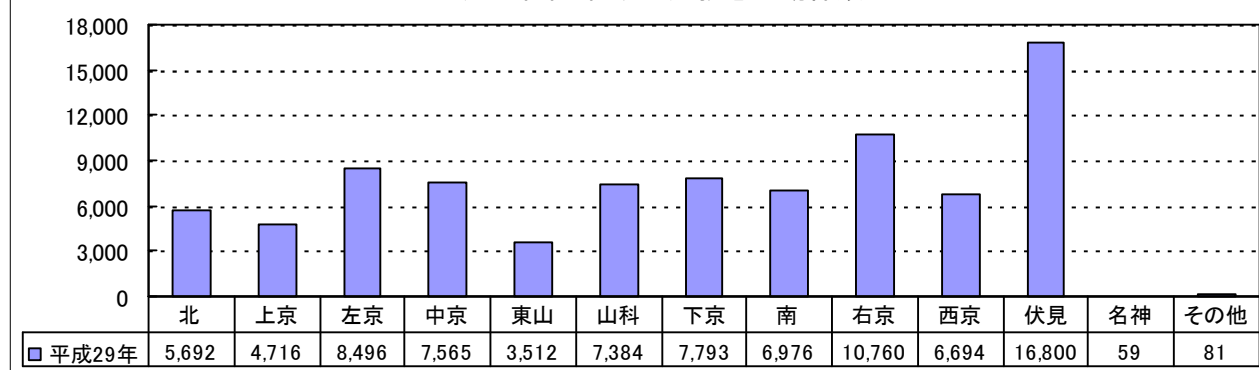
平均件数	平成28年	平成29年	前年比増減	前年比増加率
(1隊当り)	2,798	2,791	△ 7	▲0.3%



行政区別事故種別救急出動件数

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
北	49			507	20	43	974	25	58	3,676	266	74	5,692
上京	21			408	26	7	674	20	34	2,881	567	78	4,716
左京	54		3	682	59	61	1,492	47	68	5,250	639	141	8,496
中京	42		2	628	48	16	1,072	66	46	5,015	539	91	7,565
東山	28		1	309	22	8	632	39	21	2,323	74	55	3,512
山科	31		1	695	28	24	1,196	40	88	5,067	90	124	7,384
下京	29	1		544	65	8	1,279	46	45	5,479	245	52	7,793
南	25	1		835	94	27	1,033	45	64	4,691	114	47	6,976
右京	39	1	4	930	49	66	1,663	59	111	7,197	522	119	10,760
西京	31		4	618	37	32	1,071	30	42	4,517	249	63	6,694
伏見	59		7	1,546	85	90	2,614	88	180	11,233	626	272	16,800
名神	1			33			3			21		1	59
その他			1	44	2		8			14	12		81
計	409	3	23	7,779	535	382	13,711	505	757	57,364	3,943	1,117	86,528

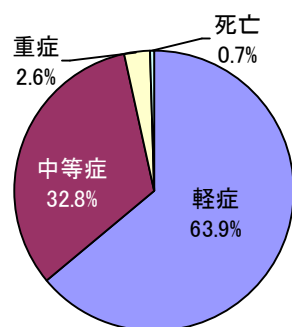
平成29年中 行政区別救急出動件数



月別事故種別救急出動件数

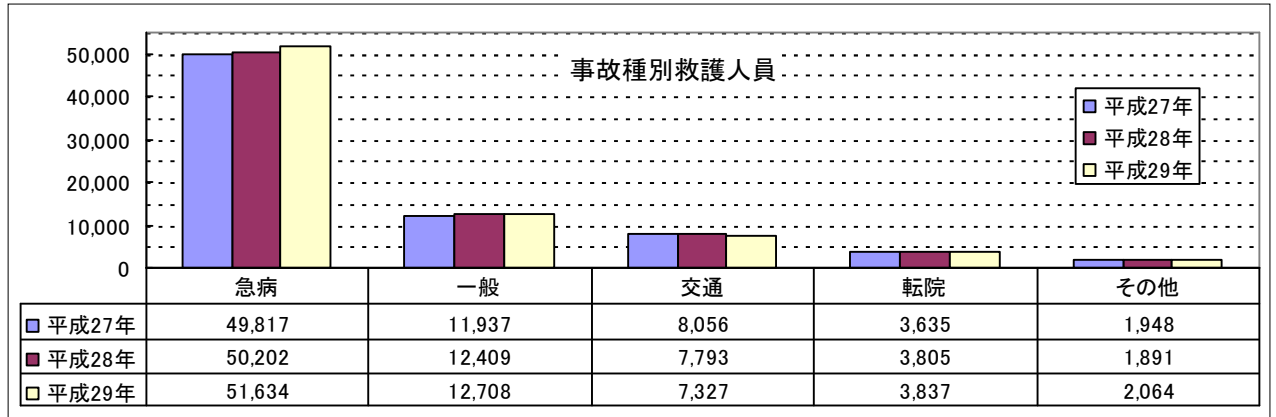
	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
1月	27			603	34	14	1,293	43	55	5,363	365	115	7,912
2月	32		2	576	36	22	1,042	27	50	4,577	340	87	6,791
3月	49		1	624	27	18	1,182	39	76	4,707	379	92	7,194
4月	39	1	3	612	39	41	1,124	45	53	4,328	336	101	6,722
5月	40		2	635	42	41	1,102	34	66	4,701	294	100	7,057
6月	32		1	673	54	34	976	33	61	4,379	325	80	6,648
7月	29		5	639	56	44	1,048	42	64	5,348	329	97	7,701
8月	28	1	2	619	63	39	1,073	45	75	5,227	303	91	7,566
9月	28		3	640	49	41	1,032	37	65	4,233	282	66	6,476
10月	31	1		708	55	37	1,203	46	67	4,674	307	113	7,242
11月	38		4	707	32	29	1,263	40	73	4,525	322	83	7,116
12月	36			743	48	22	1,373	74	52	5,302	361	92	8,103
計	409	3	23	7,779	535	382	13,711	505	757	57,364	3,943	1,117	86,528

平成29年中
救護人員傷病程度割合



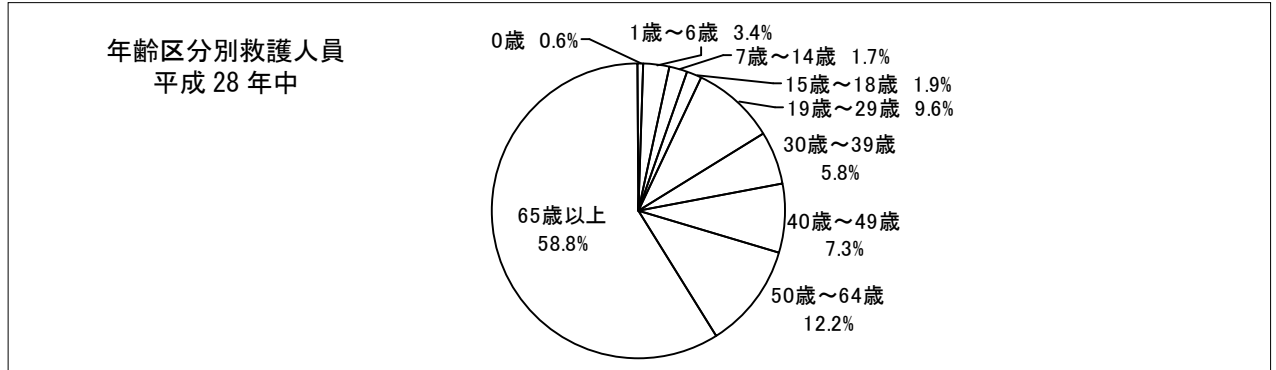
過去 5 箇年の事故種別救護人員

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
火 災	68	81	77	71	101
自 然	2	2	1	1	3
水 難	11	4	7	4	7
交 通	8,591	8,532	8,056	7,793	7,327
労 災	409	397	487	485	529
運 動	320	313	310	333	382
一 般	10,626	11,231	11,937	12,409	12,707
加 害	479	496	457	420	430
自 損	613	638	544	557	577
急 病	47,004	48,622	49,817	50,202	51,635
転 院	3,682	3,776	3,635	3,805	3,837
そ の 他	137	113	65	20	35
計	71,942	74,205	75,393	76,100	77,570



年齢区分別事故種別救護人員

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
0歳	1			24			123			203	24	6	381
1歳～6歳	1		1	198		2	680	3		1,561	56		2,502
7歳～14歳	1			272		96	297	12	5	679	27		1,389
15歳～18歳	4			393	14	115	109	11	22	709	21		1,398
19歳～29歳	20		2	1,609	101	98	464	99	116	4,432	175	7	7,123
30歳～39歳	10			889	77	20	343	62	91	2,735	269	5	4,501
40歳～49歳	7			1,036	108	23	531	93	144	3,547	188	1	5,678
50歳～64歳	13		2	1,254	140	19	1,188	85	117	5,778	367	5	8,968
65歳以上	44	3	2	1,652	89	9	8,973	65	82	31,990	2,710	11	45,630
計	101	3	7	7,327	529	382	12,708	430	577	51,634	3,837	35	77,570



救 助 統 計

救助活動状況

■ 救助事故種別活動件数及び救出人員

年／事故種別		火災	交通	機械	建物	水難	その他	計
活動件数	平成 29 年	16	54	11	620	24	228	953
	平成 28 年	19	52	7	568	12	228	886
	増減	△ 3	2	4	52	12	0	67
救出人員	平成 29 年	15	56	16	344	17	219	667
	平成 28 年	18	56	7	327	7	203	618
	増減	△ 3	0	9	17	10	16	49

■ 月別事故発生状況（火災によるものを除く。）

（平成 29 年中）

種別	月 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
交通	発生件数	7	7	12	10	12	11	8	8	6	13	7	10	111
	活動件数	3	2	6	3	3	6	2	5	3	9	7	5	54
	救出人員	3	2	7	3	3	6	2	5	2	9	7	7	56
水難	発生件数	2	3	2	4	4	1	6	3	3	0	4	1	33
	活動件数	1	3	1	2	4	0	4	2	3	0	4	0	24
	救出人員	1	1	0	5	2	0	2	0	3	0	3	0	17
機械	発生件数	3	2	0	2	1	0	2	3	1	2	1	2	19
	活動件数	2	1	0	1	0	0	1	3	0	0	1	2	11
	救出人員	4	1	0	1	0	0	2	5	0	0	1	2	16
建物	発生件数	115	85	73	64	83	52	76	51	60	76	76	91	902
	活動件数	85	62	48	46	59	36	51	34	34	49	59	57	620
	救出人員	51	27	30	23	29	16	26	20	27	25	37	33	344
その他	発生件数	20	14	21	29	25	18	34	26	11	32	34	20	284
	活動件数	14	12	18	23	17	14	30	20	10	23	29	18	228
	救出人員	13	16	19	22	14	12	27	18	10	25	27	16	219
計	発生件数	147	111	108	109	125	82	126	91	81	123	122	124	1,349
	活動件数	105	80	73	75	83	56	88	64	50	81	100	82	937
	救出人員	72	47	56	54	48	34	59	48	42	59	75	58	652

■ 行政区別事故発生状況（火災によるものを除く。）

（平成 29 年中）

種別	行政区 件数	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	名神	計
交通	発生件数	5	3	13	4	6	13	4	15	15	9	21	1	2	111
	活動件数	2	2	7	2	3	3	3	4	11	3	12	0	2	54
	救出人員	2	2	8	2	3	4	3	3	12	3	12	1	1	56
水難	発生件数	4	0	2	1	2	2	0	0	4	7	10	1	0	33
	活動件数	2	0	1	1	1	2	0	0	2	6	8	1	0	24
	救出人員	1	0	2	4	1	1	0	0	0	3	5	0	0	17
機械	発生件数	0	1	1	1	2	1	1	5	3	0	4	0	0	19
	活動件数	0	1	1	0	2	0	0	3	3	0	1	0	0	11
	救出人員	0	3	1	0	4	0	0	3	4	0	1	0	0	16
建物	発生件数	49	48	96	72	39	90	69	69	82	52	236	0	0	902
	活動件数	35	36	65	47	25	60	45	45	55	40	167	0	0	620
	救出人員	15	18	43	20	13	32	25	25	33	22	98	0	0	344
その他	発生件数	24	7	68	10	11	14	9	13	59	12	52	4	1	284
	活動件数	21	3	58	5	9	11	7	10	50	10	42	2	0	228
	救出人員	19	2	59	5	9	11	5	10	46	9	43	1	0	219
計	発生件数	82	59	180	88	60	120	83	102	163	80	323	6	3	1,349
	活動件数	60	42	132	55	40	76	55	62	121	59	230	3	2	937
	救出人員	37	25	113	31	30	48	33	41	95	37	159	2	1	652

■ 事故内容別活動（火災によるものを除く）

事故種別		発生 件数	活動 件数	救出人員			出動回数																	総出 動隊	総出 動人員
							救助隊								兼任救助隊							消防 隊等	救急 隊		
				男	女	計	本部	紫明	北野	岡崎	塩小路	吉祥院	梅津	山ノ下	北	上京	中京	東山	山科	西京	伏見				
交通	平成29年	111	54	41	15	56	25	4	8	13	23	22	17	14	7	1	5	7	10	11	16	308	138	591	2135
	平成28年	117	52	43	13	56	20	0	14	12	22	33	8	18	5	0	6	3	8	7	24	309	159	648	2334
	増減	△ 6	2	△ 2	2	0	5	4	△ 6	1	1	△ 11	9	△ 4	2	1	△ 1	4	2	4	△ 8	△ 1	△ 21	△ 57	△ 199
水難	平成29年	33	24	15	2	17	13	3	8	8	4	9	10	14	4	2	1	5	1	8	17	193	39	312	1205
	平成28年	21	12	5	2	7	6	0	8	7	4	6	1	10	5	0	4	5	4	0	24	223	22	329	1276
	増減	12	12	10	0	10	7	3	0	1	0	3	9	4	△ 1	2	△ 3	0	△ 3	8	△ 7	△ 30	17	△ 17	△ 71
機械	平成29年	19	11	9	7	16	3	0	3	1	4	5	1	3	1	2	1	1	3	2	2	48	19	94	341
	平成28年	17	7	6	1	7	0	0	4	6	2	0	0	2	1	0	3	2	0	0	0	49	17	86	327
	増減	2	4	3	6	9	3	0	△ 1	△ 5	2	5	1	1	0	2	△ 2	△ 1	3	2	2	△ 1	2	8	14
建物	平成29年	902	620	152	192	344	5	3	24	49	54	32	44	67	18	8	36	25	51	17	94	955	904	2267	8331
	平成28年	860	568	138	189	327	18	0	45	37	60	35	11	54	24	0	41	20	48	8	67	838	865	2171	8040
	増減	42	52	14	3	17	△ 13	3	△ 21	12	△ 6	△ 3	33	13	△ 6	8	△ 5	5	3	9	27	117	39	96	291
その他	平成29年	284	228	140	79	219	36	22	34	62	30	29	51	21	23	4	5	18	14	11	30	833	292	1435	5300
	平成28年	297	228	130	73	203	47	0	51	52	53	23	14	26	22	0	8	10	20	5	47	767	304	1449	5520
	増減	△ 13	0	10	6	16	△ 11	22	△ 17	10	△ 23	6	37	△ 5	1	4	△ 3	8	△ 6	6	△ 17	66	△ 12	△ 14	△ 220
合計	平成29年	1349	937	357	295	652	82	32	77	133	115	97	123	119	53	17	48	56	79	49	159	2337	1392	4699	17312
	平成28年	1312	867	322	278	600	91	0	122	114	141	97	34	110	57	0	62	40	80	20	162	2186	1367	4683	17497
	増減	37	70	35	17	52	△ 9	32	△ 45	19	△ 26	0	89	9	△ 4	17	△ 14	16	△ 1	29	△ 3	151	25	16	△ 185

■ 火災における救助活動

年	行政区 件数	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	計
平成 29 年	活動件数	4	0	1	1	3	1	0	1	2	2	1	0	16
	救出人員	2	0	0	4	3	1	0	1	1	2	1	0	15
平成 28 年	活動件数	1	1	2	3	0	4	1	2	4	0	1	0	19
	救出人員	1	1	3	3	0	3	1	2	3	0	1	0	18
増 減	活動件数	3	△ 1	△ 1	△ 2	3	△ 3	△ 1	△ 1	△ 2	2	0	0	△ 3
	救出人員	1	△ 1	△ 3	1	3	△ 2	△ 1	△ 1	△ 2	2	0	0	△ 3

消 防 水 利 数

市内における消防水利数の状況

(平成 30 年 4 月 1 日)

消火栓	防火水槽	その他水利
24,097 基 (83.8%)	2,739 基 (9.5%)	1,934 基 (6.7%)

住宅火災・予防関係

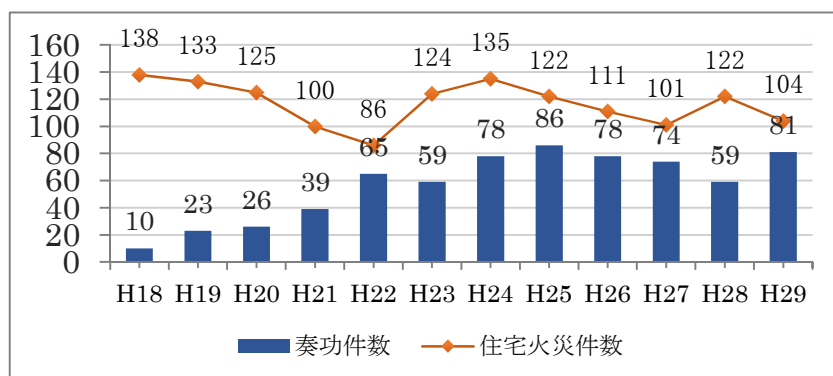
住宅用火災警報器の設置状況

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

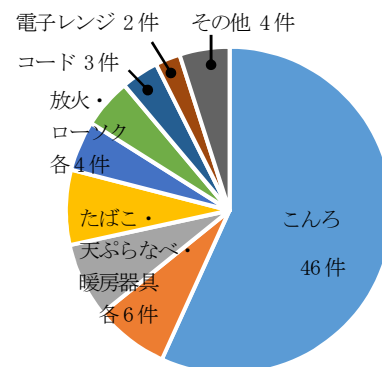
必要な箇所全てに設置している割合	一部設置を含む割合
81.6%	90.9%

住宅用火災警報器の奏功件数等

■ 奏功事例の発生件数



■ 奏功事例の原因別



平成 29 年に、住宅用火災警報器の作動により火災の被害の軽減につながった事案は、81 件発生しました。

住宅火災の状況

(平成 29 年中)

発生原因	件数	増減	世帯別	件数	焼死者の原因	人数	うち高齢者等
放火	16	+1	高齢者等世帯	51	暖房器具	4	3
たばこ	13	△20	その他の世帯	53	たばこ	3	3
暖房器具	11	+4	合計	104	ライター	1	0
コード	10	+4			合計	8	6
こんろ	10	△5					
天ぷらなべ	9	+1					
ローズク	5	±0					
その他	30	△3					
合計	104	△18					

増減については、昨年比

平成 29 年の住宅における火災は、平成 28 年から 18 件減少しました。原因別では放火が 16 件発生し、住宅火災全体の約 15%を占めました。次いでたばこが 13 件発生し、暖房器具が 11 件、コードが 10 件発生しています。また、台所周りの火災は、こんろが 10 件、天ぷらなべが 9 件と全体の 18%を占めています。

住宅火災の約半数が高齢者等世帯（65 歳以上の高齢者又は身体障がい者を含む世帯）で発生しました。火災による死者は 15 名で、放火自殺を除き全員が住宅火災で犠牲になっています（8 名）。

原因別では、暖房器具火災によるものが 4 名、たばこ火災によるものが 3 名発生しており、また、8 名中 6 名が高齢者等でした。

平成 29 年度の指定催しの指定一覧

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

行政区	期間	社寺等名称	指定催しの名称	露店数
北 (3 件)	5 月 15 日	上賀茂神社	葵祭	50
	11 月 3～5 日	京都産業大学	京都産業大学 第 52 回神山祭	113
	12 月 3 日	立命館大学	2017 年度立命館大学学園祭衣笠祭典	117
上京 (4 件)	5 月 17, 18 日	御霊神社	御霊祭	70
	毎月 25 日	北野天満宮	天神さん	450
	11 月 26～28 日	同志社大学	第 142 回同志社 EVE	130
	12 月 31 日～1 月 3 日	北野天満宮	北野天満宮 火縄授与及び初詣	100
左京 (12 件)	4 月 30 日	岡崎公園	左京ワンダーランド presents 岡崎ワンダーマーケット	120
	7 月 8, 9 日	賀茂御祖神社	第 23 回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	7 月 27～30 日	賀茂御祖神社	御手洗祭	70
	毎月 15 日	知恩寺	百万遍さんの手づくり市 (知恩寺)	450
	9 月 14, 15 日	三宅八幡神社	三宅八幡神社秋期大祭	60
	9 月 23, 24 日	賀茂御祖神社	第 24 回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	10 月 22 日	賀茂御祖神社	2017 年の森ワンダーマーケット	180
	11 月 12 日	賀茂御祖神社	2017 年の森ワンダーマーケット	180
	11 月 23～26 日	京都大学	第 59 回京都大学 11 月祭	120
	12 月 2, 3 日	賀茂御祖神社	第 25 回森の手づくり市 ものづくり forest	208
	2 月 2, 3 日	吉田神社	吉田神社節分大祭	250
	3 月 3, 4 日	賀茂御祖神社	第 26 回森の手づくり市 ものづくり forest	208
中京 (5 件)	5 月 20, 21 日	柳ノ宮神社	柳ノ宮神社祭礼	100
	5 月 20, 21 日	下御霊神社	下御霊神社祭礼	80
	7 月 15, 16 日	烏丸通等	祇園祭	380
	10 月 1～3 日	北野天満宮御旅所	ずいき祭	100
	2 月 2, 3 日	壬生寺	壬生寺節分会	100
東山 (4 件)	8 月 7～10 日	五条通	陶器まつり大陶器市	350
	12 月 31 日 ～1 月 5 日	円山公園及び八坂神社	八坂神社 をけら詣り及び初詣	90
	1 月 8～12 日	大和大路通	十日ゑびす	160
	3 月 29 日～4 月 12 日	円山公園及び八坂神社	花見	110
山科 (1 件)	8 月 22, 23 日	徳林庵	四ノ宮地蔵会	170
下京 (2 件)	7 月 15, 16 日	烏丸通等	祇園祭	239
	毎月第 1 土曜 (1, 5 月を除く)	梅小路公園	梅小路公園手づくり市	300
南 (5 件)	4 月 25 日	吉祥院天満宮	吉祥院天満宮春季大祭	110
	毎月 21 日	教王護国寺	東寺弘法市	800
	8 月 25 日	吉祥院天満宮	吉祥院天満宮夏季大祭	110
	8 月 31 日	光福寺	八朔祭	150
	毎月第 1 日曜	教王護国寺	東寺ガラクタ市	170
右京 (3 件)	8 月 27 日	梅宮大社	嵯峨天皇祭	50
	10 月 7, 8 日	佐井通	春日祭	150
	3 月 15 日	清涼寺	嵯峨お松明式	70
西京 (0 件)				
伏見 (4 件)	5 月 1～5 日	藤森神社	藤森神社 藤森祭	135
	7 月 20 日	城南宮	城南宮例祭	100
	9 月 30 日～10 月 8 日	御香宮神社	御香宮神社神幸祭	150
	12 月 31 日～1 月 5 日	伏見稻荷大社	伏見稻荷大社初詣	130
醍醐 (1 件)	2 月 23 日	醍醐寺	五大力尊仁王会 (五大力さん)	83

文化財関係

文化財保護法による指定・登録文化財

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	有形文化財				無形文化財		民俗文化財		記念物							重要伝統的建造物群保存地区	重要文化の景観	選定保存技術		登録有形文化財		登録有形民俗文化財	登録記念物
	国宝		重要文化財		重要無形文化財		民俗 要有 文化財	民俗 要有 文化財	特別 史跡	特別 名勝	特別天然記念物	史跡	名勝	天然記念物									
	建造物	美術 工芸品	建造物	美術 工芸品	保持者	保持 団体																	
全国	225	885	2,480	10,686	115	30	220	303	62	36	75	1,805	410	1,027	117	61	55	35	11,502	14	42	106	
京都市内分	42	170	210	1,672	9	0	4	6	3	12	0	58	50	7	4	1	19	9	420	2	1	0	

京都府・京都市文化財保護条例による指定・登録文化財等

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	有形文化財						無形文化財	民俗文化財						記念物										文化的景観	文化財環境保全地区	選定保存技術	
	建造物			美術工芸品				有形			無形			史跡			史跡・名勝	名勝			天然記念物						天然・名勝記念物
	指定	登録	暫定	指定	登録	暫定		認定	登録	指定	登録	暫定	指定	登録	暫定	指定		登録	暫定	指定	登録	暫定	指定				
京都府 備考 (数字は指定件数等を示す。)	122	86	548	260	38	945	10	0	3	12	45	20	70	22	0	32	2	19	1	2	15	6	0	140	68	2	
うち 市内	48	8	412	95	2	439	8	0	1	0	3	1	2	3	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	2	
京都市	72	27		208	38		0	0	8	3		0	54	16	12			33	3		25	10		0	10	0	

特定文化財対象物の火災状況

(平成 29 年中)

No.	覚知日	所在地	原 因	焼 損 状 況 等
1	1 月 28 日	左京区	ガス・油類引火	実験室から出火。実験台上に置かれていた実験機の一部焼損。
2	2 月 26 日	伏見区	火遊び	境内に設置された鉄骨倉庫から出火、同倉庫の床焼損及び落葉焼失。
3	2 月 26 日	伏見区	火遊び	境内から出火。落葉及び下草焼失。
4	11 月 30 日	上京区	炭火鉢	土蔵の縁から出火。土蔵の壁体、床面及び扉の一部を焼損並びに火鉢用樹脂製板を焼失。
5	12 月 16 日	下京区	電気こんろ	作業場から出火。すだれ 1 枚焼失及び壁体、エアコン、電気配線の各々一部焼損。

文化財防災マイスター養成研修の養成人数

実 施 日	ボランティア 関係団体	タクシー関 係 団 体	バスガイド関 係団体	そ の 他	小 計
平成 29 年 9 月 29 日	29	1	10	2	42
平成 30 年 3 月 2 日	36	4	16	1	57
計	65	5	26	3	99
平成 22 年度からの総数	416	41	91	23	571

文化財防火・市民講座

日 時	場 所	参 加 数	内 容
平成 29 年 7 月 3 日 13:30～16:30	京都国立博物館 (東山区)	99 名	1 文化財講話 「文化財の保存と修理—学芸員の現場から—」 学芸部保存修理指導室長 大原 嘉豊氏 2 防火講話「京都の文化財防火について」 3 文化財防火（グループ別）研修 (1) 消防設備の説明，放水訓練，煙体験 (2) 文化財修理保存所見学 (3) 明治古都館の特別見学

文化財防火サマースクール

日 時	場 所	参 加 数	内 容
平成 29 年 7 月 31 日 9:30～12:00	東寺 (南区)	120 名 (保護者等 含む。)	1 合同消防訓練（東寺自衛消防隊・南消防署） 2 防災施設の見学 (放水銃・ドレンチャー・ポンプ室等) 3 東寺の歴史に関する講話と文化財鑑賞 (金堂及び講堂内の見学) 東寺 庶務部長 橋詰政弘氏 4 消防音楽隊による演奏会

特定文化財対象物に対する電気設備安全点検

期 間	場 所	内 容
平成 29 年 10 月 24 日 ～ 11 月 9 日	市内 12 箇所 高桐院（北）石像寺（上京）西翁院（左京）八木家 （南）住宅（中京）長楽寺（東山）歓喜光寺（山科） 藪内燕庵（下京）大通寺（南）法金剛院（右京） 華嚴寺（西京）寺田屋（伏見）醍醐寺三法院（伏見）	一般社団法人京都電業協会の 協力を得て，文化財社寺等の 電気設備の安全点検を実施

喫煙・たき火等を禁止する制札の「建植式」

日 時	場 所	内 容
平成 29 年 12 月 12 日 10:00～11:00	法 然 院 (左京区)	京都古文化保存協会と合同で実施している制札の更新等に併せて実施。平成 29 年度は，消防局と京都古文化保存協会合計で 73 本の制札（屋外用 62 本，屋内用 11 本）を新設，更新。文化財防災マイスターがフォローアップ研修として建植式を見学するとともに，消防用設備等の見学や文化財鑑賞を行った。

防 火 対 象 物

業態別の防火対象物数

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

令別表区分	業態	1 種	2 種	3 種	計
1 項イ	劇場, 映画館等	21	5		26
1 項ロ	集会場等	31	76	130	237
2 項イ	キャバレー, カフェ, ナイトクラブ等		13	1	14
2 項ロ	遊技場, ダンスホール	33	16	10	59
2 項ハ	性風俗店		10	1	11
2 項ニ	カラオケボックス, インターネットカフェ等	3	21		24
3 項イ	待合, 料理店等		49	15	64
3 項ロ	飲食店	24	1,341	473	1,838
4 項	物品販売店舗, 展示場	113	1,086	507	1,706
5 項イ	旅館, ホテル, 宿泊所	434	162	1727	2,323
5 項ロ	寄宿舎, 下宿, 共同住宅		2,449	13,969	16,418
6 項イ	病院, 診療所, 助産所	96	94	315	505
6 項ロ	老人福祉施設, 児童福祉施設, 障害者施設等	157	132	11	300
6 項ハ	保育所, 老人福祉施設, 児童福祉施設, 障害者施設等	4	428	227	659
6 項ニ	幼稚園, 特別支援学校	8	93		101
7 項	小学校, 中学校, 高等学校, 大学, 各種学校等	33	427	38	498
8 項	図書館, 博物館等	1	32	8	41
9 項イ	蒸気浴場, 熱気浴場等				
9 項ロ	公衆浴場		44	72	116
10 項	駅舎, 停車場		37	35	72
11 項	神社, 寺院, 教会等		270	981	1,251
12 項イ	工場, 作業場	38	353	3,466	3,857
12 項ロ	スタジオ		2	1	3
13 項イ	自動車車庫, 駐車場		58	257	315
13 項ロ	航空機格納庫		2		2
14 項	倉庫	3	134	1,528	1,665
15 項	前各項に該当しない事業場	32	1,267	2,938	4,237
16 項イ	特定複合用途	403	3,431	3,209	7,043
16 項ロ	特定外複合用途	6	838	4,692	5,536
16 の 2 項	地下街	2			2
17 項	文化財	206	1	8	215
18 項	アーケード			22	22
合 計		1,648	12,871	34,641	49,160

行政区別の防火対象物数

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

査察区分	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	計
第 1 種対象物	86	89	150	260	152	77	234	114	176	107	203	1,648
第 2 種対象物	777	709	1,240	2,033	929	765	1,345	1,070	1,338	742	1,923	12,871
第 3 種対象物	2,769	2,854	4,022	3,503	1,916	2,432	2,896	3,581	3,388	2,282	4,998	34,641
合 計	3,632	3,652	5,412	5,796	2,997	3,274	4,475	4,765	4,902	3,131	7,124	49,160

防火管理講習関係

市民防災センターにおける防火管理講習等の実施状況

(平成 29 年度中)

講習名	種類	実施回数	受講人数
甲種防火管理講習	新規講習	19	2,252
	再講習	2	161
乙種防火管理講習		2	100
防災管理講習	新規講習	2	108
防火・防災管理講習	新規講習	6	800
自衛消防業務講習	新規講習	24	752
	再講習	10	370
防火対象物点検資格者講習	新規講習	1	25
	再講習	2	90
防災管理点検資格者講習	新規講習	1	23
	再講習	1	17
防火・防災管理業務受託法人等教育担当者講習		1	3

建 築

行政区別同意及び通知件数

(平成 29 年度中)

	同 意	通 知
北	330	179
上 京	247	41
左 京	294	355
中 京	353	80
東 山	148	51
山 科	296	147
下 京	295	106
南	381	176
右 京	560	242
西 京	234	336
伏 見	389	566
合 計	3, 527	2, 279

消 防 用 設 備 等

消防用設備等の届出件数

(平成 29 年度中)

着工届出書	設置届出書
2, 023	3, 674

各消防用設備等の完成検査件数

(平成 29 年度中)

消防用設備等の種類		完成検査件数
消火設備	消火器具	1, 508
	屋内消火栓設備	100
	スプリンクラー設備	169
	水噴霧消火設備等	1
	泡消火設備	6
	不活性ガス消火設備	1
	ハロゲン化物消火設備	12
	粉末消火設備	22
	屋外消火栓設備	7
	動力消防ポンプ設備	0
警報設備	自動火災報知設備	1, 218
	ガス漏れ火災警報設備	6
	漏電火災警報器	9
	火災通報装置	233
	非常警報設備	114
	放送設備	184
避難設備	避難器具	295
	誘導灯	1, 680
消防用水		1
消火活動上必要な施設	排煙設備	2
	連結散水設備	2
	連結送水管	65
	非常コンセント設備	11
	無線通信補助設備	1
合 計		5, 647

危険物

危険物施設の状況

(平成30年4月1日)

行政区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計	少量取扱所	総計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計			
北	2	4		2	18		9	2	35	19			3	22	59	166	225
上京		8		1	17		3		29	8	4		6	18	47	155	202
左京		29	1	3	41		1		75	26	2		24	52	127	236	363
中京		26		3	28		7		64	8	3	1	16	28	92	202	294
東山	4	10	4	3	22		1	3	43	2	3		9	14	61	106	167
山科	2	28		1	21		6	1	57	23	1		5	29	88	214	302
下京	1	8	1	8	23		7		47	16	1		7	24	72	206	278
南	6	151	6	6	88		74	3	328	64	6		50	120	454	588	1,042
右京	4	50	10	2	62		13	2	139	29	1	1	29	60	203	294	497
西京		7		2	10		6		25	21			4	25	50	190	240
伏見	9	93	35	3	88		79	13	311	68	1		40	109	429	482	911
合計	28	414	57	34	418	0	206	24	1,153	284	22	2	193	501	1,682	2,839	4,521

許可数量別施設数

(平成30年4月1日)

製造所等の別 行政区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
5倍以下	7	237	13	26	162		146	8	592	15	9		92	116	715
5倍を超え10倍以下	7	77	18	8	97		12	9	221	23	6		52	81	309
10倍を超え50倍以下	11	70	21		116		33	7	247	75	7	2	38	122	380
50倍を超え100倍以下	1	12	5		30		12		59	23			8	31	91
100倍を超え150倍以下		9			11		3		23	18			1	19	42
150倍を超え200倍以下		5			1				6	24				24	30
200倍を超え1000倍以下	2	3			1				4	105			2	107	113
1000倍を超え		1							1	1				1	2
合計	28	414	57	34	418	0	206	24	1,153	284	22	2	193	501	1,682

類別施設数

(平成30年4月1日)

製造所等の別 行政区別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	
単独	第1類	2							2				3	3	5
	第2類	3			1				4				1	1	5
	第3類														
	第4類	19	381	56	34	417		206	24	284	22	2	182	490	1,627
	第5類		1						1						1
	第6類			1					1						1
混在		9	27						27				7	7	43
合計		28	414	56	34	418	0	206	24	284	22	2	193	501	1,682

自主防災会・市民関係

自主防災組織の設置状況

(平成 30 年 4 月 1 日)

	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	合計
自主防災会数	19	17	27	23	11	13	23	15	27	17	35	227
自主防災部数	533	714	678	718	322	352	619	377	672	264	1,137	6,386

事業所と自主防災会との連携

(平成 30 年 4 月 1 日)

協力体制件数	147
参画事業所数	192
延べ参画自主防災会数	179

防火・防災指導の実施状況

(平成 29 年度中)

指導項目 区分	講習会	映画会	防火防災 訓練	見学会 展示会	パレード	防火防災 のつどい	広報	その他
実施 回数	450	19	3,321	162	0	36	289	338
参加 人員	15,433	1,380	191,740	13,083	0	1,663	6,501	16,631

市民消防表彰の状況

(平成 29 年度中)

表彰区分	自主防災会	自主防災部	推進功労者	防災功労者	事業所
表彰数計	34	150	36	24	51

在宅避難困難者が居住する住宅数

(平成 30 年 4 月 1 日)

一人暮らし	高齢者	41,067
	身体に障がいのある方	3,447
家族同居	高齢者	66,927
	身体に障がいのある方	6,265
合 計		117,706 世帯

救命講習関係

救命講習の実施状況

(平成 29 年度中)

区分 講習	実施回数	受講者数
普通救命講習	1,726	38,011
上級救命講習	46	978
応急手当普及員講習	31	530
救急入門コース	66	3,638

消 防 音 楽 隊 の 演 奏

消防音楽隊の対象別演奏状況

(平成 29 年度中)

対 象	演奏回数	聴衆及び参加者数
子 供	71	8,937
高 齢 者	18	1,190
一 般	156	178,132
そ の 他	27	5,096
計	272	193,355

月別・派遣基準別演奏状況

(平成 29 年度中)

月	消防	京都市	市民団体	その他	計
4 月	8	3	7	3	21
5 月	12	0	2	0	14
6 月	10	0	7	0	17
7 月	16	2	7	0	25
8 月	14	0	5	0	19
9 月	29	0	5	0	34
10 月	14	3	5	1	23
11 月	20	5	5	0	30
12 月	13	3	6	0	22
1 月	14	3	0	0	17
2 月	11	2	6	0	19
3 月	16	6	9	0	31
計	177	27	64	4	272

消防職員・消防団員教育

職員教育実施結果

(平成 29 年度中)

種 別		受講人員	受講対象者
初任教育	第 154 期 (男性 32 名, 女性 1 名)	33	4 月採用職員
	第 155 期 (男性 20 名)	20	10 月採用職員
幹部教育	新任消防司令長課程	20	新たに課長級に昇任した職員
	新任消防司令課程	32	新たに係長級に昇任した職員
	新任消防司令補課程	48	新たに消防司令補に昇任した職員
	ステップアップ	47	
	新任消防士長課程	64	新たに消防士長に昇任した職員
	ステップアップ	69	
専科教育	警防課程 ※京都府 14 名含む	29	消防士長
	特殊災害課程 ※京都府 13 名含む	28	消防司令, 消防司令補にある者で, 指揮隊, 救助隊, 化学隊を運用する部隊に勤務
	予防査察課程 ※京都府 14 名含む	24	予防課員
	危険物課程 ※京都府 12 名含む	23	危険物担当者
	火災調査課程 ※京都府 14 名含む	27	消防司令補, 消防士長
	救助課程	18	消防士長, 消防士
	救急課程 ※京都府 37 名含む	73	新たに救急隊員になる職員, 特別初任教育
特別教育	水災		消防司令補以上
	水防工法		消防司令補以下
	高度救助	急流	消防司令補
		山岳	
	集団救急		消防司令補以上(救急隊長除く)
	震災		消防司令補以上
	特別初任教育		特別初任教育生
	人権講座		消防職員全般
	障害者福祉講座		初任教育生
	手話講座		初任教育生, 消防職員全般
	救急救命士養成課程		救急救命士国家試験の受験予定職員
	消防通信課程		無線従事者(第 2 級陸上特殊)

広 報 ・ 広 聴 活 動

主な広報活動の状況

(平成 29 年度中)

広報発表等の情報提供	市民しんぶん掲載件数	業界紙（誌）掲載件数
210	178	13

内外の行政機関等による視察状況

(平成 29 年度中)

国際交流		消防関係者		行政関係者等		合 計	
回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数	回数	延べ人数
7	90	15	155	4	92	26	337

主な広聴活動の状況

■ 消防相談電話

(平成 29 年度中)

内 容	情報種別							合 計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
合 計	6	30	3	58	2,364	6	81	2,548

■ 消防情報

(平成 29 年度中)

内 容	情報種別							合 計
	苦情	要望	意見	相談	問合せ	感謝	その他	
合 計	65	943	10	234	91	183	94	1,620

消防装備・安全教育関係

消防車両整備件数

(平成 29 年度中)

種 別	件 数
継 続 検 査	171
定期点検整備	498
臨 時 整 備	1,088

空気ボンベ等充填及びホースの修理

(平成 29 年度中)

種 別	空気充てん	酸素充てん	ホース修理
本 数 等	12,071 本	2,921 本	300 箇所

各消防署（消防分署）等における安全運転教育実施数

(平成 29 年度中)

項 目	回 数
職 場 に お け る 安 全 教 育 (安全運転管理者・外部講師等)	2 回以上
安全衛生委員会等における検討	2 回以上
危 険 予 知 訓 練	6 回以上
交 通 事 故 防 止 の 事 例 検 討	6 回以上
安全運転向上訓練（機動二輪車）	1 回以上
安 全 運 転 技 能 向 上 訓 練	6 回
消 防 機 械 操 作 指 導	6 回

消 防 研 究 発 表

消防研究発表の状況（平成 29 年度）

■ 第 58 回京都市消防研究発表会における発表作品

	件 数
発表作品	12
うち論文	9
うち機器	3

※ 平成 30 年度消防防災科学技術賞に、発表作品のうち論文 3 件を応募

■ 第 57 回全国消防長会東近畿支部消防研究会における京都市の発表作品数

	件 数
発表作品	4
うち論文	3
うち機器	1

※ 平成 29 年度全国消防協会に、発表作品のうち論文 2 件及び機器 1 件を応募

他団体への応募・受賞の状況（平成 29 年度）

■ 平成 29 年度全国消防協会に応募した京都市の発表作品数

	件 数
応募作品数	3
うち論文	2
うち機器	1
入賞作品	1

■ 総務省消防庁の平成 29 年度消防防災科学技術賞に応募した京都市の発表作品数

	件 数
応募作品数	4
うち論文	3
うち機器	1
入賞作品	1

鑑 識

鑑識状況

■ 火災の鑑識及び技術支援数

(平成 29 年度中)

鑑 識			技術支援 (※2)	合 計
電気関係	油類関係	その他 (※1)		
23	10	9	57	99

- ※1 「その他」は、電気関係及び油類関係以外の鑑識
(例 火災現場から収去した衣服の繊維種別の分析，燃焼機器の鑑識等)
- ※2 「技術支援」は、署員が実施する火災原因調査に対し，予防課員が撮影補助，資料提供及び助言等を行ったもの。